

命を守る訓練

(R6.11.18)

今回の命を守る訓練は、「火災」を想定して避難を行いました。

「移動教室がある通常の授業時間」、「1名が行方不明となる」など、イレギュラーな対応も含んだ訓練となりました。

訓練の様子を見ていただいた岐阜中消防署の溝口様からは、「能登半島の地震など、最近では大規模な災害も増えている。これからの季節は火の取り扱いにも十分注意が必要になる。より一層、防災意識を高めてほしい。」との講評をいただきました。

生徒の皆さんには、今日いただいた言葉を胸に刻み、一人一人が万が一の時にどう動くことができるのかを考え、非常時に備えてほしいと思います。

